

陶芸班

担当者 横手貴子 高熊駿一 山本富二子

1. 作業主旨・目的

陶芸班は、利用者9名（男性6名・女性3名）と職員3名（男性1名・女性2名）で構成され、日々作品制作に励んでいます。陶芸は、粘土を使用して作品を作る際に、指先に意識を傾けて動かす働きが、脳への刺激や柔軟化を図り、髄脳の発達に効果があると言われています。個人別の作品づくりでは、指先を使いながら創造性を高められるように、それぞれの能力にあった支援を行っています。また、陶芸の作品づくりは、個々で取り組む作業になりがちですが、社会において協調性も必要であり、個別の能力維持だけではなく、協調性を意識づけられるよう、陶芸で使用する粘土を再生する工程を班メンバーが全員で協力し合う取り組みや、単独では難しい作品制作も、それぞれの得意な面を生かして1つの作品を仕上げる共同製作を行っています。作業を分担し、個々にあった取り組みを行うことで、作品を通して協調性を図っています。そうした取り組みで、一緒に働く仲間意識が養われ、集団が苦手な方々も長い年月を掛けて皆と取り組む姿勢が見られるようになりました。

自由に変化を生み出す粘土から、発想豊かに様々な形に変化した作品は、利用者自身の意欲や喜びが表現されており、私達職員にも大いに伝わってくるものがあります。近年は利用者も高齢化し、数年前に比べると作品の制作ペースや、大きな作品を作る事が難しくなってきました。少ない量ながらも作品の幅を広げ、制作意欲の維持が出来るように、磁器での鑄込みの作品の種類を増やす等、作品づくりの幅を広げています。

また、高齢化対策として、作品づくり以外にも嚙下体操やラジオ体操・歩行を行い、健康面での配慮も行っています。作業の時間を通して、利用者間のコミュニケーションを大切にし、情緒の安定化と健康維持を図りながら、日常生活で意欲、励み、自主性の向上に結びつく様に支援をしたいと考えています。

2. メンバー構成

平成30年10月1日現在

園生	性別	年齢	IQ	M A	判定	重複障害
A	男	68	38	6歳8ヶ月	重度	有り
B	男	50	17	3歳0ヶ月	最重度	有り
C	男	38	45	7歳6ヶ月	中度	
D	男	62	17	3歳0ヶ月	最重度	有り
E	男	57	24	3歳10ヶ月	重度	有り
F	男	65	20	3歳7ヶ月	最重度	
G	女	49	22	3歳10ヶ月	重度	有り
H	女	74	17	3歳1ヶ月	最重度	有り
I	女	39	34	5歳4ヶ月	重度	有り

3. 作業内容・工程

電動ロクロや手びねりの作品が主で、その他、機械ロクロ・タタラ・石膏押し型・石膏型への流し込みなど各自の能力や適性に応じた作業を行っています。

1. 土作り・・・（全員）

乾燥した土を水につける⇒土を鉢に入れ半乾燥させる。

2. 土練機かけ・・・（全員）

半乾燥した土を土練機に入れて荒練り、真空練りをする。

⇒粘土をある程度の長さに切り、箱に収納していく。

3. 作品作り

☆電動ロクロ・・・(Aさん、Cさん、Gさん)

粘土を菊練り(円錐形)⇒ロクロ台にセット⇒土殺し⇒成形

☆機械タタラ・・・(Aさん、Bさん、Dさん、Fさん、Iさん)

レバーを回し粘土を一定の厚さにする⇒石膏型等で型を取り、形を整える。

☆手びねり・・・(Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさん、Fさん、Gさん、
Hさん、Iさん)

手回しロクロに粘土を置き叩く(底部作り)。⇒粘土を紐状に伸ばす。⇒紐状の粘土を底部に巻くようにのせる。⇒巻いた粘土を紐跡が消えるまで伸ばし、成形。

☆型抜き・・・(Bさん、Dさん、Eさん、Fさん)

機械タタラやタタラ板を使用し、板粘土を作る。⇒金型等で型を抜きとる。
⇒バリを取り仕上げる。

☆鑄込み・・・(Aさん、Cさん、Dさん、Eさん)

石膏型に泥しょうを流す。⇒型から泥しょうを出す。⇒型を外す。⇒作品のバリ取り⇒バリ跡消し。

4. 乾燥 棚板にのせ乾燥させる。

5. 底や縁を削る・・・(職員)

6. 素焼き 800℃で焼成(職員)

7. ペーパーかけ 紙やすりにて表面をきれいに削る(全員)

8. 薬かけ 釉薬の中に作品をつけ、内側と外側に薬をつける(職員)
(下絵付け) 磁器作品は素焼きに絵付けを行なう。(職員)

9. 本焼き 釉薬のかかった作品を窯に詰め焼き上げる。1230℃焼成(職員)
(上絵付け) 磁器作品は本焼き後に800℃焼成で絵付けを行なう。(職員)

4. 作業風景



手びねり



電動ロクロ



紐つくり機



掃除

5. 作品紹介

- ・湯呑み ・多用途丼 ・茶碗 ・一輪挿し ・箸置き ・ Pasta皿 ・陶板
- ・花器 ・各種皿 ・フリーカップ ・花瓶 ・傘立て 等



窯詰め



ガス窯での還元焼成



磁器干支絵皿(亥・赤)



磁器干支絵皿(亥・白)